

令和3年度 不老町地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

担当圏域は5つの連合町内会・寿地区と非常に広域となっており、人口は50,891人（平成31年3月時点）です。各地区の状況を見ると、古くからの商店街や横浜開港から賑わいの中心となってきた町、官公庁やオフィス街、閑静な住宅地や商業地のほか、簡易宿所が並び福祉ニーズやそれを支える資源が豊富な街など、各地区ともに魅力溢れる特徴があります。また近頃では町の再開発が活発に行われ、新たな資源や町の魅力が醸成されようとしています。

一方で高齢化率においては、担当する地区全体では23.25%と、中区全体の23.3%と概ね同程度ですが、一部の地区では51.71%を超えるところもあります。さらに高齢者独居世数は市域でもっとも高くなっており、高齢者の孤立が課題の一つとなっています。また、中区人口の1割を超える外国人が多く居住する地区もあり、国籍や文化の違いなど日本人も外国人もともに協力できる共生社会の実現が求められています。

こうした様々な魅力や課題に対し、各地区では地域活動が活発に行われていますが、活動を支える担い手の高齢化や次の世代の人材育成が課題となっています。

これらの課題は今後一層進んでいくことが考えられることから、身近な地域を拠点とするケアプラザとして、住民や地域の福祉保健団体をはじめ、区行政、区社会福祉協議会、介護・医療機関や障害者支援団体など、これまで構築してきた「つながり」を役立て、地域の特色や魅力を活かした地域づくりに取り組みます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地区連合町内会議や民児協等の集まりに参加し、幅広い対象者の施設であることや、出張相談ができることなど、地域ケアプラザの機能について定期的に説明していく。外国籍や障害児・者の支援について検討していきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	広報誌や瓦版等を配布し、地域の活動情報等を周知していくことで、地域住民に福祉・保健活動に興味をもってもらい、地域活動を担う人材発掘に努めます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	「食を通じての地域支援」を軸に、子どもから高齢者の見守りと障害がある人の活動をつなぎ、地域ケアプラザの場を通じて、子どもから高齢者、障害がある人のネットワークの構築に取り組みます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	定期的に認知症キャラバンメイト連絡会を開催し、認知症について理解を深めると同時に情報を共有し、各地域の認知症の普及啓発に取り組みます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	相談を通して地域住民とケアマネジャーが連携できるよう民生委員との交流会を開催します。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

R3年度もCOVID-19の感染拡大から、感染対策の徹底を軸とし、事業ごとに工夫を凝らしながら積極的な運営に取り組みました。

各地区の活動は昨今の社会情勢から限定的な部分もありましたが、地区連や民児協などの会合へ職員が積極的に参加させていただいたことにより、ケアプラザへの機能を幅広く周知できたほか、各地区の課題把握につなげることができました。

また、ケアプラザの情報ツールである広報誌や瓦版を発行したことにより、地域活動をひとりでも多くの住民へ届けられました。

「食を通じての地域支援」では、コーディネーターが調整役となり、地域のボランティア団体と地域に根づいて活動する奉仕団体・障がい作業所双方のニーズをマッチングし、地域の輪を広げることにつながりました。

そして人口の年齢別比率が劇的に変化する2025年を目前に控え、社会構造や体制が大きく分岐点を迎えるなか、とりくわ地域住民の関心が高い「認知症」については、認知症キャラバンメイト（認知症の人や家族への応援者であるサポーターの講師）と協働し、各地区への出向に留まらず、企業からの要請にも応じた開催を実現し、住民だけではなく企業も含めた認知症の普及啓発に努め安心して暮らせる町づくりに貢献することができました。また、R4年3月には、民生委員とケアマネジャーの交流会も企画しており、見守りと健康づくりを柱に縁と援と円の拡大に向け取組む予定です。

こうした様々な取組みが実現できた一方で、各地区では担い手の世代交代が顕著であり、次世代を担う活動者の発掘・育成が課題として上がっています。地域ケアプラザとしても各地区の実情をしっかりと受け止め、地区のニーズに応じた企画運営に取り組みます。

区からのコメント

【福祉保健課】

対象エリアが広い上、その特性も様々ですが、積極的に地域での情報発信・収集に取り組んでいただきました。また、食を通じた支援や認知症啓発を通してネットワーク構築も進んできています。今後、ケアプラザの機能や役割を活かして、地域と共に企画運営に取り組んでいくことを期待しています。

【高齢・障害支援課】

感染症予防に留意しながらも、地域の集まりの場に積極的に参加し、実態把握につとめていました。また、認知症の普及啓発や地域ケア会議の開催を通して、企業連携や支援体制の構築に取り組み、地域の特性を活かした地域包括ケアシステムの推進に貢献していただきました。

担当地域が広く住民性も多様であるからこそ、地域アセスメントが重要になると思います。引き続き地域の方々と密にコミュニケーションをとりながら地域課題を分析し、ニーズにあわせた取組をお願いします。

令和3年度 不老町 地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	公設の施設として、相談者の意思を尊重し、住民・地域団体・事業者に対し、公正・中立な立場で業務にあたる。事業者の選定等にあたっては、一覧表などの資料を活用しながら複数の選択肢があることを提示し、適切な支援・情報提供に取り組む。	個人情報保護やあらゆる事故に対する危機意識を常にもって業務に取り組む。重大な事故に至ってしまう可能性がある事案や一歩手前の事例に対し、ヒヤリハット報告書を作成し、職員間で共有し、業務改善に努める。
実績	住民・地域団体・事業者に対し、公正・中立な立場で業務にあたった。事業者の選定等にあたっては、一覧表などの資料を活用しながら複数の選択肢があることを提示し、適切な支援・情報提供に取り組んだ。	個人情報保護やあらゆる事故に対する危機意識を常にもって業務に取り組んだ。具体的には、他施設を含めた事故事例等を職員間で共有し、事故防止に取り組んだ。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	住み慣れた地域で自分らしい生活ができるよう計画を作成し適切なサービス・資源に繋げる。	「自立」を基本に計画を作成し、公的サービスをはじめ、地域資源を活用した支援に取り組む。
職員体制	管理者 1名 介護予防支援プランナー 1名	管理者 1名 介護支援専門員 2名
利用者実績 (人)	4,649人	473人
	4月 5月 6月 7月 8月 9月	4月 5月 6月 7月 8月 9月
	364 361 370 385 384 397	21 29 32 36 40 37
	10月 11月 12月 1月 2月 3月	10月 11月 12月 1月 2月 3月
	390 399 403 395 402 399	39 43 43 48 48 57

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護
目標	利用者の意向を尊重し、安全・安心のサービスに努め、その人らしい「自立」を支援する。	介護予防を中心に、安全・安心なサービス提供に努め、その人らしい「自立」を支援する。
実施体制	【実施日数】 週7日(年末年始除く) 【提供時間】 午前9時30分～午後4時30分 【定員】 35人	【実施日数】 週7日(年末年始除く) 【提供時間】 午前9時30分～午後4時30分 【定員】 35人
実費負担	食材料費 750円	食材料費 750円
職員体制	管理者 1名 相談員 3名 介護職員 9名 看護職員兼機能訓練指導員 6名	管理者 1名 相談員 3名 介護職員 9名 看護職員兼機能訓練指導員 6名
利用者実績 (人)	8,098名(年間延べ利用者数)	12名(令和3年3月末時点契約数)
	4月 5月 6月 7月 8月 9月	4月 5月 6月 7月 8月 9月
	671 711 684 735 697 695	55 56 72 54 78 38
	10月 11月 12月 1月 2月 3月	10月 11月 12月 1月 2月 3月
	708 698 615 633 587 664	38 50 52 57 56 74

令和3年度「横浜市不老町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,128,000		17,128,000	17,492,020	△ 364,020	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	7,000		7,000	7,200	△ 200	
雑入	0	0	0	8,400	△ 8,400	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0	8,400	△ 8,400	
その他	0		0		0	
収入合計	17,135,000	0	17,135,000	17,507,620	△ 372,620	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,636,000	0	12,636,000	11,451,811	1,184,189	
本俸	8,547,000		8,547,000	7,493,500	1,053,500	
社会保険料	1,132,000		1,132,000	1,149,850	△ 17,850	
手当計	2,771,000		2,771,000	2,634,970	136,030	
健康診断費	22,000		22,000	26,439	△ 4,439	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	120,000		120,000	119,052	948	
その他	44,000		44,000	28,000	16,000	
事務費	1,109,000	0	1,109,000	1,370,318	△ 261,318	
旅費	3,000		3,000	660	2,340	
消耗品費	655,000		655,000	543,287	111,713	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	0		0	0	0	
通信費	118,000		118,000	229,632	△ 111,632	
使用料及び賃借料	0	0	0	8,400	△ 8,400	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	8,400	△ 8,400	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	9,000		9,000	9,515	△ 515	
職員等研修費	5,000		5,000	5,000	0	
振込手数料	80,000		80,000	2,167	77,833	
リース料	52,000		52,000	0	52,000	
手数料	2,000		2,000	9,900	△ 7,900	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	185,000		185,000	561,757	△ 376,757	
事業費	330,000	0	330,000	193,939	136,061	
運営協議会経費	10,000		10,000	0	10,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	320,000		320,000	193,939	126,061	
その他			0	0	0	
管理費	3,755,000	0	3,755,000	4,261,339	△ 506,339	
光熱水費	2,290,000		2,290,000	2,809,290	△ 519,290	
清掃費	215,000		215,000	228,462	△ 13,462	
機械警備費	70,000		70,000	70,077	△ 77	
設備保全費	1,180,000	0	1,180,000	1,153,510	26,490	
空調衛生設備保守	190,000		190,000	189,790	210	
消防設備保守	90,000		90,000	87,596	2,404	
電気設備保守	76,000		76,000	75,713	287	
害虫駆除清掃保守	36,000		36,000	36,012	△ 12	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	788,000		788,000	764,399	23,601	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
修繕費	286,000		286,000	840,020	△ 554,020	予算：指定額
公租公課	1,260,000	0	1,260,000	0	1,260,000	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	1,260,000		1,260,000		1,260,000	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	19,376,000	0	19,376,000	18,117,427	1,258,573	
差引	△ 2,241,000	0	△ 2,241,000	△ 609,807	△ 1,631,193	

自主事業費 収入	7,000	0	7,000	7,200	△ 200	
自主事業費 支出	320,000	0	320,000	193,939	126,061	
自主事業 収支	△ 313,000	0	△ 313,000	△ 186,739	△ 126,261	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	8,400	△ 8,400	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	△ 8,400	8,400	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和3年度「横浜市不老町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	34,408,000		34,408,000	40,115,568	△ 5,707,568	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	17,000	△ 17,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
収入合計	40,364,000	0	40,364,000	46,088,568	△ 5,724,568	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	42,495,000	0	42,495,000	40,680,926	1,814,074	
本俸	23,222,000		23,222,000	22,892,736	329,264	
社会保険料	5,474,000		5,474,000	5,396,710	77,290	
手当計	12,987,000		12,987,000	11,586,305	1,400,695	
健康診断費	72,000		72,000	43,142	28,858	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	662,000		662,000	646,533	15,467	
その他	78,000		78,000	115,500	△ 37,500	
事務費	1,562,000	0	1,562,000	1,358,121	203,879	
旅費	8,000		8,000	2,376	5,624	
消耗品費	281,000		281,000	145,203	135,797	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	0		0	0	0	
通信費	500,000		500,000	400,657	99,343	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	195,000		195,000	0	195,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	18,000		18,000	17,349	651	
職員等研修費	20,000		20,000	36,126	△ 16,126	
振込手数料	12,000		12,000	1,364	10,636	
リース料	63,000		63,000	0	63,000	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	465,000		465,000	755,046	△ 290,046	
事業費	706,000	0	706,000	502,500	203,500	
協力医	252,000		252,000	231,000	21,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	50,000		50,000	4,420	45,580	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	141,042	12,958	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	250,000		250,000	126,038	123,962	予算:指定額
その他			0		0	
管理費	1,011,000	0	1,011,000	1,132,749	△ 121,749	
光熱水費	620,000		620,000	746,773	△ 126,773	
清掃費	57,000		57,000	60,728	△ 3,728	
機械警備費	19,000		19,000	18,627	373	
設備保全費	315,000	0	315,000	306,621	8,379	
空調衛生設備保守	51,000		51,000	50,450	550	
消防設備保守	24,000		24,000	23,284	716	
電気設備保守	20,000		20,000	20,125	△ 125	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000	9,572	428	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	210,000		210,000	203,190	6,810	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
修繕費	335,000		335,000	223,295	111,705	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	46,109,000	0	46,109,000	43,897,591	2,211,409	
差引	△ 5,745,000	0	△ 5,745,000	2,190,977	△ 7,935,977	

自主事業費 収入	0	0	0	17,000	△ 17,000	
自主事業費 支出	454,000	0	454,000	271,500	182,500	
自主事業 収支	△ 454,000	0	△ 454,000	△ 254,500	△ 199,500	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 横浜市不老町地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市不老町地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	13,672	13,562	110	10,345	10,592	-247	5,857	6,175	-318	89,314	91,829	-2,515	3,409	3,583	-174
	その他	0	0	0	0	0	0	39	44	-5	6,382	5,779	603	0	0	0
	事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	受託収入	0	0	0	0	0	0	19	24	-5	87	87	0	0	0	0
	受取利息配当金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	62	62	0	0	0	0
	寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	93	93	0	0	0	0
	雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	93	93	0	0	0	0
	その他(補助金収入等)	0	0	0	0	0	0	20	20	0	6,047	5,444	603	0	0	0
	収入合計(A)	13,672	13,562	110	10,345	10,592	-247	5,896	6,219	-323	95,696	97,608	-1,912	3,409	3,583	-174
支出	人件費	0	0	0	0	0	0	14,496	15,019	-523	59,409	59,231	178	0	0	0
	事務費	0	0	0	0	0	0	1,074	1,026	48	12,109	9,758	2,351	0	0	0
	事業費	0	0	0	0	0	0	40	7	33	9,500	8,409	1,091	0	0	0
	管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,116	6,086	30	0	0	0
	その他	10,220	10,082	138	7,902	7,926	-24	151	151	0	4,680	6,998	-2,318	0	0	0
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	52	-32	0	0	0
	消費税(租税公課)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,210	2,773	-1,563	0	0	0
	介護予防プラン委託料	10,220	10,082	138	7,902	7,926	-24	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	固定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	151	151	0	1,040	1,765	-725	0	0	0
	雑支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	28	2	0	0	0
	土地・建物賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,380	2,380	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
支出合計(B)	10,220	10,082	138	7,902	7,926	-24	15,761	16,203	-442	91,814	90,482	1,332	0	0	0	
収支 (A)-(B)	3,452	3,480	-28	2,443	2,666	-223	-9,865	-9,984	119	3,882	7,126	-3,244	3,409	3,583	-174	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	あったかサロン	平成29年度	7 : 共催 (1と2と3)	1 : 優先的に取り組み	「全世代まるごと支援」を掲げ地域の皆さんが気軽に集うことのできるフリースペースとして開催。職種・部門を問わず連携し、事業実施できる場として活用する。	5 : 地域		・毎月第4木曜日13:30～15:00(変動あり) ・無料(フリードリンク提供中止)(材料費負担あり) ・多職種連携(生活支援、包括)による講座等の開催 ・多世代、多文化交流、情報提供の機会 ・ボランティア活動機会の提供 ・貸館利用団体の活動発表	9	116
2	子育て支援「あのね」	平成18年度	1 : 地域活動交流事業	1 : 優先的に取り組み	子育て中の親子に交流の場の提供を行う。また、平成25年度より開始された子育て相談員による子育て相談も行う。子育て情報の提供や、子育てに関する講座等の開催も実施し、子育て中の支援を行っていく。	3 : 養育者及び乳幼児		・毎月第1、2、4、5月曜日10:15～11:45、14:00～15:30 ・無料 ・10:00～12:00子育て支援者による子育て相談(祝日を除く) ・おはなし会はオンライン開催含め再開検討	38	701
3	ママリフレッシュ	平成23年度	1 : 地域活動交流事業	1 : 優先的に取り組み	育児中の母親に対して、ヨガを取り入れた運動を通して、心身をほぐし体調を整えていくことを目的とする。また交流・情報交換の場とする。	3 : 養育者及び乳幼児		・第4金曜日10:30～11:30 ・感染予防対策で定員5組 ・講師によるおやこの触れ合い、ストレッチ、ヨガ ・参加費200円	11	74
4	第4回ケアプラザまつり →中止決定、代替案検討中 →「ほほえみふ～さんぽ ～地域一周 発見の旅～」(暗闘エリア内ウォーキングラリー企画)	平成30年度	7 : 共催 (1と2と3)	1 : 優先的に取り組み	ケアプラザの周知、住民同士の交流、活動発表の機会提供を主な目的とする。貸館利用団体や子ども食堂、ボランティアの協力で開催する。	5 : 地域		・11/23祝日→12/20～1/31実施 ・子ども食堂カレー販売、コーヒーボランティアによるドリップコーヒー販売等検討 ・貸館利用団体による発表と演奏、作品展示 ・ケアプラザの周知、住民同士の交流 ・場合により地域情報冊子の更新	1	34

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
5	こども食堂 フードパントリー	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	こども食堂の協力で開催し、活動への理解や周知の機会とする。きっかけ作りや交流の場の機会提供を行う。 就B事業所と協力し当事者支援を行う。	5:地域		・年度内3回(長期休暇に合わせて) ・無料 ・こども食堂と共催 ・地域作業所と協力し当事者支援	3	159
6	障害理解・啓発 作品展示 →展示スペース予約の関係で R4年度に延期	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域における「障害」についての理解・啓発のきっかけ作りを行っていく。 こども食堂やフードパントリーで作業所と協働し、当事者支援を行う。 ケアプラザ、作業所それぞれの場所を利用し双方に作品展示等の催しを開催する。	2:障害児・者		・年2回 ・作業所とケアプラザを利用し、双方に作品展示や活動周知の機会を設ける	0	0
7	いきいきスマイル塾 (介護予防教室等)	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者が定期的に外出し機会を作り、自らが継続的に介護予防の活動に取り組むことを目的とします。	1:高齢者		・会場:不老町地域ケアプラザ多目的ホール ・介護予防教室 ・年9回 第3水曜日10時~11時 ・地域指導者によるコグニサイズ、浜トレを中心とした体操と歯科衛生士、栄養士による講座	9	111
8	いきいきスマイル塾(特別編) (介護予防教室等)	令和3年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	地域の高齢者が、自分自身の身体機能の状態を測定会を通じて認識し、自らが継続的に介護予防の活動に取り組む大切さを知る事を目的とします。	1:高齢者		・会場:不老町地域ケアプラザ多目的ホール(あったかサロン内) ・介護予防・イベント ・年2回(5月・2月) ・理学療法士による体操と体力測定会。 ・保健師等による口腔機能測定会	2	18
9	今日からはじめるフレイル予防講座(口腔編) (健康教育・出前講座) →延期→中止(新型コロナのため)	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	オーラルフレイルについて理解を深め、予防法を学ぶ事が出来るようになることを目的とします。	1:高齢者		・会場:石川町1丁目会館 ・フレイル予防講座。口腔機能向上の基礎知識を学ぶ。 ・令和3年7月頃→1月延期→中止 ・歯科衛生士による講座	0	0
10	今日からはじめるフレイル予防講座(口腔編) (健康教育・出前講座)	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	オーラルフレイルについて理解を深め、予防法を学ぶ事が出来るようになることを目的とします。	1:高齢者		・会場:諏訪神社 ・フレイル予防講座。口腔機能向上の基礎知識を学ぶ。 ・令和3年7月頃 ・歯科衛生士による講座	1	11

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
11	今日からはじめるフレイル予防講座(口腔編) (健康教育・出前講座)→中止	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	簡易宿泊所に居住している方を対象にオーラルフレイルについて理解し、予防への関心を高めることを目的とします。	1:高齢者		・会場:寿地区内 ・歯科衛生士によるフレイル予防講座 ・令和3年8月頃→緊急事態宣言の為に中止	0	0
12	今日からはじめるフレイル予防講座(栄養編) (健康教育・出前講座)→延期→今年度中止	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	フレイルについて理解を深め、予防法を学ぶ事が出来ることを目的とします。	1:高齢者		・会場:打越町内会館 ・フレイル予防・栄養についての講義 ・管理栄養士による講座 ・令和3年6月頃(蔓延防止等重点措置期間の為サロン開催延期の為講座も延期→10月予定したがサロン開催中止の為、事業中止	0	0
13	今日からはじめるフレイル予防講座(栄養編) (健康教育・出前講座)→今年度中止(新型コロナの影響)	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	フレイルについて理解を深め、予防法を学ぶ事が出来ることを目的とします。	1:高齢者		・会場:末吉町1・2丁目会館 ・フレイル予防・栄養についての講義 ・管理栄養士による講座→新型コロナの影響により開催不可	0	0
14	今日からはじめるフレイル予防講座(体操編) ～公園で!エクササイズ～ (健康教育・出前講座)	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	体操を通じて、フレイルについて理解を深め、予防法を学ぶ事が出来ることを目的とします。	1:高齢者		・会場:福富町西公園 ・公園で体操しフレイル予防に努める ・令和3年10月頃	1	10
15	薬局・薬剤師との交流会 ※コロナ感染防止のため本年度中止	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	医療と介護の連携推進を目的として、地域の介護事業所と薬局・薬剤師が継続的に連携を図るために開催します。	6:事業者		・会場:不老町地域ケアプラザ ・薬剤師による講義 ・ケアマネと薬剤師との意見交換 ・令和3年11月頃	0	0
16	打越サロン	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	打越住民のアセスメントと地区社協や連町の活動に参加しない方への参加を目的として開催。	5:地域		打越町内会館にて、5・7・9・11・1月毎回内容を替えながら打越住民を対象に開催。	0	0

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	ミュージックボックス	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	地域住民の交流・居場所づくりと新たな担い手の発掘と介護予防。他の事業に参加しない方の社会参加の機会をつくる。	5:地域		コミュニティハウスにて、6・7・9・10・12・1・3月開催予定。5~10名のバンド演奏を聞く。	5	71
18	ゆったり会	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	住民とCPとの関係性の構築。住民のつながりの構築。	5:地域		4・6・8・10・12・2月にCPにて開催予定。題材を毎回変えながら発表などをする。	5	37
19	日の出川公園スマイルフェスタ (感染症拡大防止のため中止)	平成29年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	外国籍の方を含めた地域へのCPの周知	5:地域		3月の予定。防災情報とケアプラザの周知を行う。	0	0
20	介護者のつどい	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者虐待を未然に防ぐため介護者の負担軽減を図るため養護者のストレス軽減や適切な介護の知識が得られる場をつくる目的で開催する。	1:高齢者		会場:不老町地域ケアプラザ(年4回開催予定) ・介護者同士で悩みを共有しストレス軽減や気分転換、介護経験者からのアドバイスが受けられる(茶話会形式) 10月は施設勉強会を併せて実施	4	21
21	権利擁護講座	平成30年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	法律の専門家と連携し成年後見制度等の講座を通じ、地域住民へ自身の終活を考えるきっかけ作りや高齢者虐待防止の啓発の機会を目的とする。	5:地域		会場:不老町地域ケアプラザ(あったかサロン内) ・法律の専門家による遺言や後見等の講座・相談会の実施 ・エンディングノートの記載方法などの講座をケアプラザや地域のサロンにて実施	5	61
22	公園で!エクササイズ	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	公園3か所で全5回開催。新しい生活様式に則って屋外での活動を提案。今後の地域活動の発展に役立てていただくことを狙う。	5:地域		牛坂下公園・福富町西公園・千歳公園の3か所で講師の指導の下、主にヒバリエクササイズを行いながら屋外での活動にゆとりと慣れていくようにする。	6	66

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
23	「衛生害虫」について学ぼう ※コロナ感染防止のため今年度中止	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・中区・南区(一部)のケアマネジャーを対象に衛生害虫についての理解と対策方法を学ぶ機会をつくり支援に役立ててもらう。	6:事業者		・会場:不老町地域ケアプラザ ・令和3年8月頃	0	0
24	不老町住宅サロン	令和2年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	相談会やスリーAを通じて介護予防の大切さ、仲間で活動する意味を学ぶ。担い手発掘・育成。地域住人同士の関係性構築を目指す。	5:地域		・会場:不老町住宅集会所 ・サロン開催。認知症予防スリーA教室やケアプラザ職員による相談会、講座など ・不定期開催(年3回程度)	3	26
25	キャラバンメイト連絡会	令和元年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域のキャラバンメイトと連携し、地域で認知症サポーター養成講座を実施することで認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指す。	5:地域		・隔月でキャラバンメイト連絡会を開催し講座の企画、情報共有をおこなう。	4	18
26	民生・児童委員とケアマネジャー交流会	令和2年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域福祉推進の担い手である民生・児童委員と、介護保険の専門家であるケアマネジャーが、地域課題やお互いの役割について共有し、連携することで、高齢者に対して、より効果的な見守りや支援ができるようにすることを目的として開催します。	5:地域		・会場:不老町地域ケアプラザ ・令和4年3月23日	1	31
27	不老町地域ケアプラザ出張会	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザが身近な相談窓口としてケアプラザを利用していただけになることを目的とします。	5:地域		・地域のサロンなどへケアプラザ職員が出向き、ケアプラザや介護保険の制度の説明、見守りキーホルダーの登録会などを不定期に開催します。	4	44
28	見守る輪！広がる輪！ →新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子どもへの支援や子どもとの交流について、子どもの支援に携わる地域活動者や関係機関等が集まり、意見交換を行う。地区を越えた緩やかな見守りのネットワークづくりを推進する。	5:地域		・年数回実施 ・広報の号外版などで進捗を発表 ・地福計画のPR企画に付随する事業として実施	0	0

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
29	七夕 ~星に願いを~	令和3年度	5: 共催 (1と3)	2: 発展させるねらい	他国の七夕の様子を知ることで文化の違いを知る機会を設ける。また、短冊をケアプラザに持参していただくことで来館の機会を増やす。	5: 地域		多国籍の地域住民が各国の言語で短冊に願い事を書く。	1	40
30	バラとラベンダーのドライポプリと香りのサシェ	令和3年度	5: 共催 (1と3)	1: 優先的に取り組み	地域での交流を希望するボランティアと本格的な学びを求める地域住民のマッチング。今後、交流を重ねながら地域住民と新しい活動を開始していくことを目指す。	5: 地域		本格的な材料を使いアロマやポプリについて学ぶ。	1	10
31	今日から始めるフレイル予防講座	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	簡易宿泊所に居住している方を対象にフレイル予防について理解し、予防への関心を高めることを目的とします。	1: 高齢者		・会場: 寿地区内 ・令和3年8月歯科衛生士による講座の代替え→包括看護師によるフレイル・ロコモ予防ミニ講座	3	41
32	今日からはじめるフレイル予防講座(栄養編)	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	フレイルについて理解を深め、予防法を学ぶ事が出来ることを目的とします。	1: 高齢者		会場: 不老町地域ケアプラザ 地域で開催予定だった(6.10.12月)栄養講座の代替え 管理栄養士によるフレイル予防のための栄養講座・免疫力UPのため生姜を使ったレシピ披露と試食	1	10
33	認知症サポーター養成講座	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	認知症になっても安心して住み慣れたまちで暮らしていける地域づくりのために認知症に対する知識を多くの方に身に付けていただく。	5: 地域		地域ケアプラザや、各地域のサロン、会合などで認知症に対する理解を深める講座を実施。	6	53
34	キャンドルアレンジメント	令和3年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	地域での交流を希望するボランティアと本格的な学びを求める地域住民のマッチング。今後、交流を重ねながら地域住民と新しい活動を開始していくことを目指す。	5: 地域		本格的な材料を使いキャンドルのアレンジメントについて学ぶ。	1	12

■ 事業 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3) 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)	■ 事業の性質 1 : 優先的に取り組みが求められる事業 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者 7 : その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
35	いきいきルンルン特別プログラム転倒予防体操教室	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者が、体操を通じて現状の身体機能を維持し、転倒予防を意識する事で自らが継続的に取り組む大切さを知る事を目的とします。	5:地域		会場:シャレール海外通り はまりハ 渡辺先生	2	35
36	出張のんびりんこ 親子であそぼう 子育て支援「あのね」特別編	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザで実施する子育てサロンを、より多くの方に知っていただく機会の創出。のんびりんこ共催することで、周知範囲の拡大や情報の共有を図る。地域に住む親子が、新しい地域資源を知るきっかけを作り、ケアプラザとの協働につなげる。	3:養育者及び乳幼児		11/29(月)14:00~15:30 会場:不老町地域ケアプラザ・横浜武道館 共催:のんびりんこ 協力:横浜武道館 講師:子育て支援者	1	20
37	シニアのためのかんたんスマホ教室	令和3年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	地域住民(特に高齢者)のスマホに対する関心の調査とスマホを身近に感じていただくためのきっかけ講座。今後は、withコロナの時代に合わせたツールとして活用できるよう発展させていきたい。	1:高齢者		3/4 13:30~15:30 会場:不老町地域ケアプラザ 協力:神奈川県コミュニティ再生・活性化モデル事業(第2期) 講師:スマホアドバイザー	1	11